

クラブ訪問

118

不思議発見！

豊住小学校科学実験クラブ



こぼさないように慎重に

ぼくたち豊住小学校科学実験クラブは、6年生と4年生の男女11人。毎月第2火曜日に理科室で活動しています。

このクラブでは、身近にあるものを使って科学工作や実験をしています。これまでは、スライム作

り、アイスキャンディー作り、ペーパークラフト作りなどに取り組みました。

通常の実験は、添田先生、首藤先生が指導してくださいますが、高度な実験をするときは、千葉大学工学部名誉教授の

長谷川先生がボランティアで来てくださり、安全に実験ができるようにサポートしてくださいます。

実験を始める前に、ぼくたちは、その結果を予想します。実験によっては、考えもしなかったような結果になることもあります。その理由を考え、原因を調べるのが実験のおもしろいところです。

1月のクラブ活動では、酢やレモン汁、アンモニア水などに、紫キャベツの水溶液を混ぜ、色の変化を調べました。実験を進めてい



山崎 健太 部長(5年生)

ずっと理科が好きで、実験をたくさんやりたくてこのクラブに入りました。

くと、酢やレモン汁は赤色に、アンモニア水は緑色に変化しました。この実験の結果、紫キャベツの液を混ぜたときピンク色や赤色に変化するの酸性の水溶液、緑色や黄色に変化するのアルカリ性の水溶液であることがわかりました。色の変化は予想していたものの、それに規則性があることは新たな発見でした。

これからも、たくさんの実験に挑戦し、科学の面白さを体験していきます。

なかま
と一緒

115

ダンスを踊る一体感を味わう
スイートピー・ワン

わたしたちは、毎週火曜日に公津公民館で、フォークダンスを習っています。指導は、滝戸たづ子先生にお願いしています。会員は現在、男性1人、女性13人で、50〜60歳代が中心です。

フォークダンスは、世界各地で伝承されている民族舞踊で、わたしたちは可能な限り現地の様式に忠実な形で踊りを楽しんでいます。踊りには、その国によって特徴があるので、それが分かってくると、面白さや楽しさが倍増するんです。

フォークダンスは、一人で踊るのではなくみんなですることの意味があります。年齢、性別、経歴、上手下手と個人差はありますが、大勢で踊るといことが大切なんです。お互いに向かい合ったり、手をつないだり、相手と組んだりして踊ることによって、自然に笑



自然に笑顔が

顔を交わしている。こうしてダンスを踊るとい一体感を味わうことができません。手と手を取り合い、



フォークダンスで心身の健康増進を

音楽に合わせて笑顔で体を動かしていると、楽しくてあっという間に時間が過ぎてしまいます。

また、華やかなコスチュームを着て踊ることがするのもフォークダンスの魅力の一つです。

3月1日(火)・8日(火)・15日(火)に、公津公民館で体験教室(無料)を行います。この機会に、あなたもわたしたちと一緒にフォークダンスの楽しさを味わってみませんか。

スクスクのびのび

377



田中 裕男くん(3歳)美郷台

裕男です。裕男は元気で活発な子です。電車や乗り物が好きです。



林 琉偉くん(2歳・右)一坪田
璃薫くん(11カ月)

兄弟仲良はいちーズ!! 2人とも優しい男の子になってね。



大堀 廉太郎くん(1歳)久住中央

パパが大好きで、パパにだっこされるとこんな笑顔になります♡

このコーナーには市内在住で満5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの一枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法 お子さんの写真に住所・氏名(ふりがな)・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを添えて広報課へ
- 応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
- 問い合わせ 広報課 ☎20-1503